

# 令和6年度まちづくり事業費補助金 実施事業一覧

継続事業:2団体  
新規事業:3団体  
チャレンジ事業:2団体  
まちづくり学生応援事業:1団体

## 《 継続事業 》

	申請団体	事業名	事業内容	事業期間	審査会結果 補助額
1	常滑地区 祭礼委員会	常滑地区山車 曳き廻し事業	6台の山車の曳き廻しを行う伝統的地域文化の保存事業。地域の伝統文化の継承を通じたひとづくりと、地域とのつながりや絆を深め、地域への愛着や誇りを深める。 祭礼開催期間に空白が生じたことにより、伝統文化への認識が希薄となり、人材不足となっているが、広く広報を行い、祭礼従事者を増員することで常滑市の活性化につなげる。	R6/4/13 ～ R6/4/14	360,000
2	常滑青年会議所	影響力を高める 人材育成の 実施事業	常滑の歴史ある文化・魅力を子どもたちにワクワクしながら触れてもらう事を目的に、現代に合わせた手法「映え」を学習する事業を行う。 本事業を通して、今まで気づけなかった部分を発見することでこれからの人生の糧になる。	R6/5/1 ～ R6/9/30	160,000

## 《 新規事業 》

	申請団体	事業名	事業内容	事業期間	審査会結果 補助額
3	国際交流音楽祭 実行委員会	国際交流音楽祭 in尾張大野町	東龍寺の寺院歴史風土を背景に近隣在住の外国人と近隣住民の子供たちを対象に、身近な国際交流を楽しむ事業。 また、「苔玉」や造花「蓮の花」の創作体験や外国人や出演者、子供たちとのクイズゲーム等により外国人と触れ合い、子供達へ多文化共生と国際交流の理解への啓発を見込む。 開催地大野町の歴史文化観光情報をPRする。	R6/5/4 ～ R6/5/4	180,000
4	玉結びプロジェクト	玉結びリトリート & マーケット inやきもの 散歩道	旧青木製陶所にて、作家の陶器やクラフト、飲食などのキッチンカー、ワークショップなどを、二日間開催。本事業のプロセスにおいて、地域、関係団体との連携・協働を通して、つながり学びながら、参加する楽しさを知ってもらう。 また、マーケットに人が訪れることで、やきもの散歩道や古い木造建築の魅力を見つけてもらい、市内外からの出店者との交流を通して人々も街も活性化に繋がる。 近隣地域や遠方の方にも街の多面的なおもしろさを知ってもらい、常滑に訪れる方を増加させる。	R6/6/1 ～ R6/6/2	200,000
5	青海ボランティア隊	近距離移動用 モビリティ 利用促進 モデル地区 実証実験事業	近距離移動用モビリティの利用推進が目的とする。 青海山団地をモデル地区として捉え、常滑市、常滑市社会福祉協議会、青海町町内会とも連携・協働した実証実験を実施する。近い将来近距離移動手段の確保が必要となる潜在ユーザーを早期に発見し、体験講習へと促す施策も行う。 また、危険が伴う道路や側溝の把握や駐機場の整備・確保のあり方、既存公共事業交通との連携など諸課題を洗い出し、対策や対処の方法を取りまとめ、常滑市内他地区への応用できるモデルフローづくりを行うための社会実験を行う。	R6/4/1 ～ R7/3/31	140,000

# 令和6年度まちづくり事業費補助金 実施事業一覧

継続事業:2団体  
新規事業:3団体  
チャレンジ事業:2団体  
まちづくり学生応援事業:1団体

## 《 チャレンジ事業 》

	申請団体	事業名	事業内容	事業期間	審査会結果補助額
6	鬼崎のり 認知向上委員会	鬼崎のり 認知向上会議	鬼崎のりの魅力を再発見のために、鬼崎漁港協同組合との連携により、鬼崎のりの歴史、生産方法、文化などを学ぶミーティング・ワークショップを開催。	R6/4/1 ~ R7/3/31	170,000
7	常滑の図書館の あり方を考える会	まちかど図書館の 開設、運営と オープニング イベント	旧製陶工場内にフリースペース「えんとつむぎのおうち」の一部を借り、まちかど図書館を開設する。 開館記念としてオープニングイベントを企画、実行する。 一冊の絵本、一冊の物語の本が身近にあることで、住民の知的好奇心をかきたて、本の世界への入り口として市民の知的レベル向上の一助とする。 また、開設記念イベントと共に奥条界隈に賑わいをもたらす効果も期待する。	R6/4/1 ~ R7/3/31	60,000

## 《 まちづくり学生応援事業 》

	申請団体	事業名	事業内容	事業期間	審査会結果補助額
8	kiki tie	『tomoにつくるラボ』 by キキタイカフェ	月に一度、常滑市大野町で開かれるイベント「ツキイチオオノ」にて、子どもから大人まで、訪れた方と一緒に楽しめるアートを企画・運営する。合計3回のイベント実施を予定しており、4月に似顔絵アート、5月にハーバリウム作り体験、6月に手形アートを行う。 本事業によって、医療系大学生の強みを活かし、「まちづくり」に「健康」という視点を取り入れる。地域住民の交流もより活発になり、大野町における住民同士の関わりを増進させ、「地域共生社会」の実現を目指す。	R6/4/1 ~ R6/12/31	100,000

※まちづくり学生応援事業については、補助対象経費の全額を補助する。(補助上限額10万円まで、1万円未満切捨て)